



もりおか町家物語館

12月の主催イベント

●10/24 (金) ~ 12/14 (日)

「森荘巳池展」

【場所】もりおか町家物語館
文庫蔵一階・ゆかりの資料室

【入場料】無料
(詳しくは裏面をご覧ください。)

●12/1 (月)

「冬の町家のお話会」

【時間】10:00 ~ 11:30
【場所】もりおか町家物語館
喫茶 DOMA

【定員】30名
※チケットは完売しました。

協力: 3.11 絵本プロジェクトいわて

その他のイベント情報

●12/7 (日)

14:00 ~ 16:00

「佐藤ギター教室発表会」

【会場】もりおか町家物語館 浜藤ホール

●12/23 (火・祝)

16:00 ~ 18:00

「HOTEL NEW TATSUNOKO」

【主演】

松本哲也 / NORISHIGE
佐々木龍大 / SHOW441 / DJ UMEDA

【会場】

もりおか町家物語館 浜藤ホール
<プレイガイド>

もりおか町家物語館 /
松本哲也オフィシャルサイトメール予約



月刊 12月号 2014/12/1

マチヤ倶楽部

もりおか町家物語館 通信

~いわて文化支援ネットワーク事業~

「物置のピアノ」 上映会 & 対談



(2014年作品、115分)

【日時・入場料】

2015年1/17 (土)

・第一部 「物置のピアノ」上映会

13:00 ~ 15:00

前売券 1,000円 / 当日券 1,200円

・第二部 対談「震災後の文化活動について

~音楽のたねをまこう~

似内千晶さん (映画「物置のピアノ」監督)

寺崎巖さん (いわてフィルハーモニー代表)

司会: 飯田裕美子さん (共同通信社)

15:15 ~ 16:00

入場無料

【会場】

もりおか町家物語館 浜藤ホール

月刊 12月号 2014/12/1

風の通信

いわてアートサポートセンター 通信

劇団ゼミナール コントライブ vol.12

「My Favorite Things」



作・演出 斎藤英樹

【公演日時】

12/6 (土)・開演 14:00・開演 19:45

12/7 (日)・開演 14:00 (終演後に TWO WHO

ゼミナールの公開収録あり)

・開演 18:00

※いずれの回も開場は開演の30分前

【会場】

いわてアートサポートセンター

風のスタジオ

【チケット】

前売券 一般 1,200円・高校生以下 800円

当日券 一般 1,500円・高校生以下 1,000円

※チケットの収入の一部を東日本大震災の
義援金として寄付します。

いわてアートサポートセンターにて絶賛発売中



いわてアートサポートセンター

12月のイベントカレンダー

●12/6 (土)・12/7 (日)

劇団ゼミナール コントライブ vol.12

「My Favorite Things」

(詳しくは表紙をご覧ください。)

●12/12 (金) ~ 12/14 (日)

劇団かっぱ 2014 冬期公演

「スーパーマンとおっぱい」



脚本・演出 村田青葉

【日時】

* 12/12 (金)

開演 19:00

* 12/13 (土)

開演 14:00・18:00

* 12/14 (日)

開演 14:00

※開場は開演の30分前ですが、
12/12 (金)の回のみ開場は20分前になります。

【会場】

いわてアートサポートセンター 風のスタジオ

【チケット】

前売券 一般 800円・学生 500円

当日券 一般 1000円・学生 700円

いわてアートサポートセンターにて絶賛発売中

理事長コラム No.2
「千客万来・浜藤ホール」の夢

私が歴史的建造物の保存活用に最初に関わったのは、旧盛岡劇場（谷村文化センター）だった。旧盛岡劇場が取り壊されるのではという報に接し、建築家や街づくりの活動家たちが「保存運動」を展開しはじめた。私は、演劇人ということで、その活動に誘われた。建物の老朽化は進み、専門家も保存は難しいのではないかと、という見立てだった。しばらくして劇場は解体され、多くの活動参加者はしきりに残念がったが、私はさほどの感じはなかった。東京の小劇場運動の洗礼を受け、古めかしい劇場を保存してノスタルジックになるより、現代的な表現にも門戸を開いた新しい形の劇場をつくった方がいいのではないかと思っていたからである。

新しい盛岡劇場には演劇人として建設運動に関わり、市職員として開館準備から当初の運営に関わった。新しい盛岡劇場は東京の演劇人に評判が良かった。

しかし、本当に旧盛岡劇場は保存活用できないほど老朽していたのであろうか。秋田の康楽館、九州の嘉穂劇場、ほかにも旧盛岡劇場よりも前に建てられた古い芝居小屋が再生され、地域文化の核施設として、あるいは観光文化資源として活用されている例は少なくない。その活用ニュースに接するたび、旧盛岡劇場の保存について自分の感覚は本当に正しかったのか、と煩悶する。

そして「今なら、きっとノスタルジックではなく、現代文化と融合させた施設として再生できる」という思いが沸き起こる。

旧岩手川の浜藤（はまとう）の酒蔵は、江戸末期から明治初め頃に建てられたのではないかとされる。旧盛岡劇場より数十年古い。盛岡市内でも最古の建築物のひとつであろう。幸い、大改修を施し、建物が残された。もりおか町家物語館の浜藤（はまとう）ホールである。酒蔵が120人ほど収容できるイベント空間として生まれ変わり、耐震の補強も施された。

生まれ変わった浜藤ホールの使命は、賑わいの創出。新しい現代の表現と懐かしい文化のコラボレーションで、千客万来の夢を紡ぎたい。

特定非営利活動法人いわてアートサポートセンター
理事長 坂田 裕一

平成26年度もりおか町家物語館企画事業
森荘巳池劇場 蛾と笹舟



11/15（土）・11/16（日）の公演で約180人のお客様にお越しいただきました！



11/15（土）・11/16（日）に、もりおか町家物語館の浜藤ホールで企画事業「森荘巳池劇場『蛾と笹舟』」が開催されました。この「森荘巳池劇場」は、鉾屋町が生んだ直木賞作家・森荘巳池の作品を演劇あるいは朗読という形で上演し、森氏の文学的偉業を顕彰していく企画です。今回は直木賞受賞作「蛾と笹舟」に加え、森氏と宮沢賢治の出会いをドキュメントタッチで描いた「店頭（みせさき）」も舞台化し、2日間の3回公演で、約180人のお客様にお越しいただきました。盛岡の「劇団赤い風」による、小説を丸ごと舞台化した「物語る演劇」という特殊な手法で演劇化されたこの公演は、観客を森荘巳池の世界へとひきこみ、会場を心温まる時間と感動に包み込んでくれました。11/29（土）・11/30（日）には、北海道の札幌でも公演をしてみました。この企画は、もりおか町家物語館を会場として毎年開催予定としています。次回も是非「森荘巳池劇場」に足をお運び下さい。

＜アンケートご紹介＞



●森荘巳池という作家を今回はじめて知ったが、文章も話の構成・内容もすばらしく、盛岡にこんな人がいたのか！と大変おどろいた。今後もこのような劇をつづけていただければ、現在入手困難となっている作品に触れることができるので、ぜひお願いします。また必ず観に来ます。（30代・女性）

●とても良かったです。BGMを直接演奏するのは初めて見ました。とても幻想的でした。魂になって会いに行くという説話は昔からよく耳にしていたのですが、舞台として「見る」とまた、感じ方もより深いのですね。（40代・男性）

もりおか町家物語館企画展

森荘巳池展

現在開催中

盛岡市鉾屋町出身の詩人・作家であり、詩人・童話作家の宮沢賢治とも深い交流があったことでも知られている森荘巳池。本展ではそうした森荘巳池の作品や生涯をパネルで紹介しています。

※一部資料展示変えました。

日時 平成26年10/24（金）～12/14（日）

場所 もりおか町家物語館
文庫蔵一階・ゆかりの資料室

入場料 無料

主催 盛岡市、いわてアートサポートセンター

もりおか町家物語館

年末年始休館のお知らせ

もりおか町家物語館は年末年始の12/29（月）～1/3（土）までの6日間が休館日となります。

モリオ



1/4（日）からは、通常通り9:00～19:00まで開館いたします。

マチコ



※大正蔵1階の「時空の商店街」は、10:00～18:00までの営業です。

※通信11月号で紹介しておりました、立原道造「盛岡ノート」朗読劇は、諸般の事情により中止となりました。

施設案内

【場所】盛岡市鉾屋町10-8
【開館時間】9:00～19:00（入館は18:30まで）
※浜藤ホール利用時のみ21:30まで
【休館日】毎月第4火曜（休日の場合はその翌日）
年末年始：12/29～1/3
【入館料】無料
※一部企画展は有料の場合があります。
～お知らせ～

＜町家のプレイガイドがスタートしました！＞

母屋案内所に、プレイガイドを設置しました。

【販売を希望される皆様へ…】

販売手数料5%（消費税込み）で、イベントチケットをお預かりします。直接窓口にお越しください。

喫茶 DOMA
からのお知らせ

新メニュー登場

11月より、『ほっとリンゴジュース』がメニューに加わりました！そして12月には、これまでの「ちなつ」から「シナノスイート」へ品種が変わります！盛岡ブランドのりんごを使用したこのストレートりんごジュースは、価格は450円（税込）となっております。ぜひご堪能ください。



発行者

特定非営利活動法人
いわてアートサポートセンター
〒020-0878
盛岡市肴町4-20 永卯ビル3階
TEL (019)604-9020 FAX (019)604-9021
E-mail kaze@iwate-arts.jp
URL <http://www.ictnet.ne.jp/~arts/>

盛岡市指定管理者 もりおか町家物語館
〒020-0827 盛岡市鉾屋町10番8号
TEL (019)654-2911 FAX (019)654-2913
E-mail machiya@iwate-arts.jp
URL <http://machiya.iwate-arts.jp>